



2学期がスタートしました！

長いと思っていた夏休みも、あっという間に終わりました。毎年、暑い夏だと思いますが、今年は特に暑いと感じ、雨もほとんど降らない夏休みだったと振り返ります。2学期は行事がたくさんある時間となります。こどもたち一人一人の思いに寄り添いながら、一生懸命に取り組むことができる環境づくりを行うために、教職員で力を合わせ支えていきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。

2学期スタートにあたり～始業式の話より



7月30日に教職員が集まり、こども達の1学期を振り返りながら、こどもたちのがんばっている姿、さらにがんばってほしいことなどについて話し合うことを行いました。そこで、こどもたちに今後「がんばってほしいこと」として3つ挙げました。がんばってほしいこと、がんばらせたいことについて、様々な点でたくさんあるかと思いますが、特に、この3つをベースに置きながら、こどもたちのさらなる成長をめざしていきたいと思っています。以上のことを踏まえながら、2学期スタートにあたり始業式で校長より以下のような話をさせていただきました。

① あいさつ・言葉遣い

毎日、一生懸命みなさんは登校してきます。学校に着いたころ疲れているのか「あいさつ」の聲が小さい、もしくは「あいさつ」が十分でないということを振り返っています。

特に1日の始まり、朝のあいさつを元気よくできたらいいと思います。「自分からあいさつをする」「大きな声ではっきりと」など、目標をもちながら「あいさつ」がしっかりできるようにしていきたいと思っています。

言葉遣いについて。相手の気持ちを考えた言葉の遣い方ができているでしょうか。例えば乱暴な言葉遣い、相手を傷つけるような言葉、自分の言葉を振り返る意識を持ってほしいと思います。また、敬語など、場面に応じた正しい言葉の遣い方も、教わりながら身につけていってほしいと思います。

② ルールを守る

2学期以降も引き続き、「ルールを守る」ということを特に意識してほしいと思います。今年度、時間を守るなど、ルールを守ることにについて全体として意識していることを感じます。「廊下歩行について」「時間を守る」「持ち物、帽子、学習用具」など、学校生活において約束事がたくさんあります。「ルール」は何のためにあるのか。もし交通ルールなどなくて、車も人も好き勝手に道路を移動していたらどうなるか。車にはねられたり、大きな事故にあったりして、命に関わるような大変なことになると思います。「ルール」は「人を守る」「自分を守る」ためにあります。みなさんが「安全・安心」に生活できるようにするために「ルールを守る」ことを大事にしてください。

③ 自分から～ 自分で～(考える・判断する・行動する)

係の仕事、行事の準備など、やるべきことを自分から行うことができるようになってほしいと思います。自分がやらなくても誰かがやってくれるという人任せの姿勢、また、先生に言われたからやるという指示待ちの姿勢になっていないでしょうか。

学校の集団生活では、自分から考え動いて、自分だけではなく、人のため、みんなのために行動しないといけない場面がたくさんあります。今何をすべきか、自分で考え、判断し、行動するという気持ちや姿勢を持ってほしいと思います。仕事だけではなく、ルールを守る、ということも自分で考えて行動するということがつながります。また、授業中に友だちの発言や先生の話「しっかり聞く」ということも先生に言われるから、というのではなく自分で「今は話を聞く場面だ」と判断するなど、「自分から～、自分で～」ということを意識して実行してほしいと思います。